



▲みずき絵画会の作品を一同に展示

6月4日、市役所市民展示ホールでみずき絵画会展が開かれていました。日頃の題材探しやキャンバスに向かい合っただけの絵との葛藤など、大変なことでしょう。こうした展示や鑑賞の機会を経て、今後ますます活動が発展することを願っています。

【大滝 隆司】



▲弦楽器の奏でる音色に魅了されました

6月7日、あやせ弦楽アンサンブルの定期演奏会が海老名市文化会館で開催され、約300人が来場しました。バッハ、モーツァルトの古典からサウンドオブミュージック・メドレー、虹の彼方などに、懐かしい曲も演奏されました。来場した皆さんは、弦楽演奏の素晴らしさを堪能していました。

【福島 順一】



▲アジサイの折り紙

6月12日、寺尾天台自治会館で同地区社会福祉協議会のサロンが開かれました。役員が講師になり、折り紙でアジサイを折りました。初めは、黙々と折っていた参加者も、次第に会話が弾み、最後は笑顔で完成を喜んでいました。

【高島 勝】



▲中村自治会健康普及活動の「歩け歩け」

6月8日、中村自治会健康普及活動の「歩け歩け」が開催され、14人が参加しました。中村自治会館を出発し、海老名サービスエリアまでの約4kmを1時間20分ほど歩きました。昼食後は元の道に戻り、往復で8kmを歩きましたが、大勢で話しながら歩くので、楽しい一日になったことでしょう。

【米山 徳治】



▲市民協働事業の報告会を開催

6月21日、市役所で26年度の市民協働事業報告会が開催されました。事業報告があり、市民協働事業審査委員会による質疑を交え、事業のあり方などが語られました。講評では「地域には課題が埋もれている。そういった課題にも取り組んでほしい」と話していました。

【長谷川 智恵】



▲腹話術で多くの人に笑顔を

市内で数少ない腹話術師の橘川ゆみ子さん(寺尾西)は、老人ホームや児童館などを訪問しています。6月20日、綾瀬ゆたか幼稚園のイベントで腹話術を披露していました。橘川さんは「大切なところは人形の表情や間合いです。人形の持つ力で、たくさんの方たちと、打ち解け合うこともできます」と話してくれました。

【馬場 正勝】



◀ピースバラが平和貢献

5月下旬、城山公園の花木園では、ピースバラがきれいな大輪の花を咲かせていました。市では、核兵器廃絶平和都市宣言10周年を迎えた平成6年に、広島、長崎の両市でピースバラを50本ずつ植樹しています。バラは、色や形、香りで私たちを楽しませてくれるだけでなく、平和思想の普及にも貢献しています。

【高橋 元】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲個性的な動く海賊船ができました

6月14日、ボーイスカウト綾瀬第1団が「うごく! 海賊船をつくらう!」と題して、吉岡の団本部でおもちゃの船づくりに挑戦しました。木製の船体に旗とゴムスクリューを取り付け、思い思いに装飾しました。最後に、完成した海賊船を水に浮かべ、子ども同士でうまく走らせる方法を教え合っていました。

【長谷川 智恵】



▲「あひるくらぶ」の七夕まつり

6月15日、中央公民館であひるくらぶの「七夕まつり」が開催されました。参加者は「お花が笑った」の歌をみんなで歌い、紙芝居やエプロンシアターなどを楽しみました。最後の竹飾り作りでは、願い事を書いた短冊や折り紙で作ったお星さまなどを飾り、一足早い七夕祭りを楽しみました。

【福島 順一】



▲たわわに実った綾瀬のブルーベリー

6月20日、市内にあるブルーベリー農園では、青紫色の早生ブルーベリーがたわわに実っていました。この日は、毎年摘みに来るといって東京・大田区の家族など2組の家族が来園していました。これからも、たくさん実ってほしいですね。

【馬場 正勝】